

平成30年度 中央区立京橋築地小学校における重点目標

中央区立京橋築地小学校 住所 中央区築地2-13-1
校長 浮津 健史
児童数 270名 学級数 10 教員数 20名 職員数 3名

教育目標

- よく考える子
- 思いやりのある子
- たくましい子

重点目標1：丈夫な体とたくましい心を育てる

【評価項目】

- ・泳力を伸ばすための指導の充実を図り、館山臨海学校(5・6年)で遠泳に取り組む。
- ・運動会の1100m走(5・6年)、持久走大会のほか、学期に1回ずつ持久走週間を設定し、年間を通して持久走に取り組む。
- ・縄跳びカードを配布し、年間を通して縄跳びに取り組むほか、練習と検定の重点期間を設定することや、縄跳びのプロによる指導の機会を設けることにより意欲の向上と活動の場をつくる。

【評価指標】

- ・泳力を伸ばし、目標の級に進級することができたか。館山臨海学校の遠泳を通して、ねばり強くやり遂げる心と体が育めたか。
- ・めあてをもって持久走に取り組む、体力を向上させているか。
- ・意欲をもって縄跳びに取り組む、技能を向上させているか。目標の級に進級することができたか。

重点目標2：言葉の力を育てる

【評価項目】

- ・週2回の朝読書、年4回の読書週間、保護者ボランティアや図書館指導員、上級生による読み聞かせ会など、多様な読書活動に取り組む。
- ・年4回「詩の集会」を開催し、詩の創作や学級ごとに詩を朗読する活動に取り組む。
- ・読書活動や言語による表現活動を通して、豊かな語彙と適切な言葉を使う力を伸ばす。

【評価指標】

- ・読書への興味・関心が高まり、意欲的に取り組んでいるか。年間読書量の目標を達成できたか。
- ・詩や作文などを通して、自分の思いや考えを表現する力が伸びたか。
- ・文章や会話で使う語彙が広がり、適切に用いる力が伸びたか。

重点目標3：互いに認め合い、思いやる人間関係を育てる

【評価項目】

- ・月1回の縦割り班活動、全校遠足、京築まつりなど、年間を通して異学年交流活動を実施する。
- ・幼稚園児や保育園児との交流活動を行う。
- ・道徳の授業、各教科や学級活動において、考えを認め合い、深め合える話し合い活動の充実を図る。

【評価指標】

- ・異学年交流活動を通して、上級生へのあこがれと下級生への思いやり、リーダーシップとフォロワーシップが育っているか。
- ・園児との交流を通して、年少者に対する優しさと接し方が育っているか。
- ・授業や話し合い活動の積み重ねを通して、互いの思いや考え、立場を認め合える仲間関係が育っているか。

家庭や地域との連携

保護者会や学校評議員会、学校便りや学校ホームページ等で教育活動のねらいや内容について知らせるとともに、アンケート等を通して意見を伺い改善に生かす。また、授業や行事等、教育活動の推進に当たっては、PTA、地域の協力を得ながら内容の充実を図る。